



AR (拡張現実) を用いた重伝建地区のまち歩きアプリを公開

コロナ禍の影響で大幅に減少した観光入客の回復に向け、歴史的な町並みが残る龍野地区の重要伝統的建造物群保存地区や北前船関連文化財を有する室津地区といった本市の特色ある固有の観光資源を生かし、イベントの開催や甲冑・着付け体験等、たつのならではの観光ツーリズムを推進することで、観光入客の増加に取り組みます。

また、重要伝統的建造物群保存地区への観光客増加が見込まれるため、市営駐車場(下川原)に公衆便所等を整備し、駐車場利用者の利便性向上を図ります。

その3 地域資源を生かした観光を推進する

- ・観光基盤の活用
- ・観光PRの充実

図書館では、移動図書館事業や電子図書館事業のほか、マイナンバーカードでの図書貸し出しや読書記録の閲覧サービスなど幅広いサービスを展開し、読書活動を支援します。

その2 生涯を通して学び、スポーツに親しめるまちをつくる

- ・生涯学習の推進
- ・スポーツ・レクリエーション活動の推進



1人1台タブレット端末を活用した学習を推進

さらに、今後の小中一貫教育の推進に向けて、新宮中学校区に本市初となる小中一貫校を創設するため基本計画に着手するとともに、保護者、地域住民や学校関係者と丁寧な協議を重ね、新しい学校づくりに取り組みます。

また、生涯スポーツの振興と競技力の向上を図るため、各種スポーツ教室や市民体育大会、スポーツチャレンジ事業等を実施するとともに、自然海岸や森林公園等の観光資源を生かしたスポーツツーリズム事業の実施を通して、交流人口の創出に努めます。

その3 歴史と文化を生かした個性的で魅力あるまちをつくる

- ・歴史文化遺産の保全と活用
- ・芸術文化活動の振興



新宮宮内遺跡に、「弥生の森」として樹木を植栽

その4 にぎわいのある商工業を推進する

- ・商業の活性化と工業の振興

経営者の高齢化や後継者不足が深刻化する中、承継に要する経費を支援し、中小企業の円滑な事業承継を促進するとともに、新たな事業を創出するための起業、生産性向上への取り組みやIT関連事業所の開設など新規ビジネスへのチャレンジを支援することで、強い地域産業の維持に努めます。

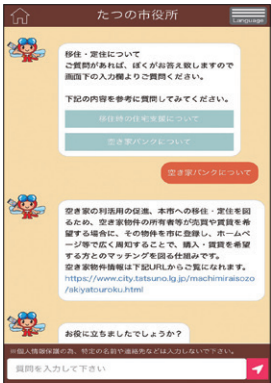
第5の柱 ふるなびへんへの挑戦

市民や地域と協働し、地域力あふれるまち

その1 まちづくりを進めるための基盤を整える

- ・地域コミュニティ活動の推進
- ・市民参加と連携・協働のまちづくり

市民が主役の市政運営を目指し、市民が自ら取り組む地域活動



AIチャットボットを活用し、移住・定住を促進

コロナ禍を機に地方回帰への関心が高まる中、24時間365日相談対応可能な移住定住AIチャットボットの活用や本市の魅力や生活環境を伝える移住促進動画の配信など、移住を希望する方を選ばれる訴求性の高いシティプロモーションに努めるとともに、「赤とんぼくん・あかねちゃん」を活用したPR、阪神間での観光ポスター掲示、観光動画の放映など、観光資源の積極的なPRを行い、多くの人に「住みたい」「訪れたい」と思われるまちを目指します。

その2 多様で活発な交流を促進する

- ・シティプロモーションの推進
- ・国際交流・国内交流・地域交流の推進

支援する自立のまちづくり事業や地域課題の解決に向けて専門家を派遣する輝く地域応援事業を引き続き実施するなど、市民が主体的に行う様々な活動を支援します。

第4の柱 にぎわいづくりへの挑戦

新たな地域産業の創出と観光立市を目指すにぎわいのまち

その1 次世代へ伝え育む農林業を活性化させる

- ・農林生産基盤の整備と担い手の育成
- ・農業経営の安定化と地産地消の推進

性の多様性に関する社会的な理解促進に向け「パートナーシップ宣誓制度」を導入するなど、多様性と包摂性のある社会の実現を目指します。

その4 互いの人権を尊重し、心豊かな社会をつくる

- ・人権教育・啓発の推進
- ・男女共同参画社会の形成

また、脇坂家が龍野城に入封して350年の節目を記念して、龍野歴史文化資料館において、脇坂家に焦点を当てた展示会や関連イベントの開催により、郷土の歴史の伝承に努めます。

将来にわたって農業が有する多面的機能が発揮され続けるよう、地域が行う農用地等の維持管理活動を支援するとともに、農地の区画整理や水路等の整備を進め、農業生産性の向上を図ります。

また、地域農作物のブランド力強化のため、地域に根ざした農作物の栽培振興を進めるとともに、環境マルチ推進事業を展開し、農作業の省力化を普及させることで、地域農業の活性化を促進します。



市内の若手農家が行う、たつの市産九条太ネギのPR活動を支援

その2 活気ある水産業を推進する

- ・水産業基盤の整備

漁業の担い手を育成するがんばる海の担い手推進事業やつくり育てる漁業として稚魚育成放流事業を実施するほか、地元海産物のブランド化やPR活動の推進に加え、漁場環境の保全事業を実施します。

その3 健全で効率的な自治体運営を推進する

- ・行財政改革の推進(行政改革大綱)
- ・簡素で効率的な組織づくりと人材育成
- ・公共施設の適正管理と整備
- ・情報化の推進
- ・広域行政・広域連携の推進

行政のデジタル化を加速させるため、組織改編や専門人材を招へいし、「行かなくてもよい市役所」、「すべての市民がデジタルの恩恵を享受できる社会」を主眼として、オンライン申請の普及やキャッシュレス決済の拡充、オープンデータの活用など、一人ひとりのニーズに合った行政サービスを提供し、誰一人取り残さない、人に優しいスマート自治体の実現に取り組みます。

